

既存試料・情報を用いる研究についての情報公開

本学では、医学系研究に協力して下さる方々（以下研究対象者）の利益と安全を守り、安心して研究に参加していただくように心がけております。こちらに記載されている研究については、研究・診療等により収集・保存された既存試料・情報を用いる研究で、直接研究対象者からインフォームド・コンセントを取得することが困難であるため、情報公開をさせていただいております。

こちらの文書は研究対象者の皆様に、情報公開をするとともに、可能な限り研究参加を拒否または同意撤回の機会を保障する為のものになります。

なお、研究参加を拒否または同意撤回されても一切の不利益はないことを明記させていただきます。

受付番号	(倫理・先進・ゲノム) 第2090号
研究課題	過去の熊本県下発症急性心筋梗塞患者データを用いた心筋梗塞臨床像に関する遡及的検討
本研究の実施体制	研究責任者：熊本大学病院 心血管治療先端医療寄附講座、特任教授、松下 健一、データ収集・解析・総括 研究分担者：熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科学講座、教授、辻田 賢一、データ収集・解析・総括
本研究の目的及び意義	急性心筋梗塞の病態は急性心不全等の合併症によって多岐にわたり、治療・管理法も未だ十分に確立されているとはいえません。本研究は、現在の急性心筋梗塞の疫学ならびに治療の効果・問題点を明らかにすることを目的として2009年から2019年までに熊本県下で発症した急性心筋梗塞の臨床像を解析するもので、急性心筋梗塞のトータルマネジメントの質を高めるという意義を有します。
研究の方法	現在、熊本大学大学院生命科学研究部循環器内科学講座では他の研究で熊本県下発症の急性心筋梗塞の診療情報データを収集し、解析しています。本研究ではそのうち2009年から2019年までのデータのみ、氏名やID番号等の個人情報は全て削除された状態で、熊本大学病院心血管治療先端医療寄附講座にて合併症の発生や治療効果などを解析します。
研究期間	熊本大学倫理委員会承認後から2025年3月31日まで
試料・情報の取得期間	本研究の対象は、2009年から2019年までに熊本県下で発症した急性心筋梗塞です。
研究に利用する試料・情報	本研究は過去のカルテの診療情報を使用します。情報は熊本大学病院心血管治療先端医療寄附講座で研究責任者のもと保管され、研究結果の最終公表後に廃棄されます。
個人情報の取扱い	プライバシーの保護については十分に配慮し、個々のデータは氏名やID番号等の個人情報は全て削除された状態で統計上の情報・数値として取り上げられますので、研究成果発表の際も個人情報が明らかになるようなことはありません。
研究成果に関する情報の開示・報告・閲覧の方法	

本研究は将来の医学の発展のために行われるものであることをご理解ください。各患者さんには利益は生じません。また、謝礼などの支給はありません。本研究において得られた解析情報は、現時点ではその意義や精度が保障されているものではないため、各患者さんへの開示は行なわれません。研究の結果は専門学会や学術論文として発表され、将来の医学の発展のために議論の対象となる可能性があります。

利益相反について

本研究は、国から交付された研究費（科学研究費）によって行われる予定です。本研究の利害関係の公正性については、熊本大学大学院生命科学研究部等臨床研究利益相反審査委員会の承認を得ております。今後も、当該研究経過を熊本大学生命科学研究部長へ報告すること等により、利害関係の公正性を保ちます。

本研究参加へのお断りの申し出について

この説明文書をお読みになり、ご自身のデータの除外を希望される場合あるいはご質問がある場合は、下記研究責任者までご連絡ください。ご自身のデータの除外を希望された場合に、不利益になることはありません。

ただし、すでに解析を終了している場合は個々のデータを削除できない場合がありますのでご了承ください。

本研究に関する問い合わせ

〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘 1-1-1

電話：096-344-2111（内線 5442）

熊本大学病院 心血管治療先端医療寄附講座

研究責任者：松下健一